

(事業報告書)

特定非営利活動法人掛川シニア交流研究会

令和3年度事業報告書

1 事業の成果

(1) 市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業「掛川塾」(14年目)

団塊の世代等のシニアの方々に、協働によるまちづくりや市民活動へ取り組むための情報提供・啓発・指導教育をテーマとして、活動の企画から実践までを1年間の連続講座「掛川塾」を開催して支援した。既に、これまでの1～12期の卒業生約300名のうち大半が福祉、環境、食と農、防災、文化芸術、自治会、まちづくり協議会等の分野で活躍中である。本年度14期も9名が卒業して、各々の活動に取り組んでいる。

(2) 「ボッチャ普及大会in掛川」の実施

障がい者スポーツ「ボッチャ」はパラリンピックの公式種目であり、高齢者や子供も含め、幅広い人たちで楽しめるゲームでもあると考えます。しかし、一般的には認知度が低く、競技内容までは知らないのが現状といえます。そこで、障がい者・高齢者・子供を含む団体戦を実施し、障がい者と一般の人との交流の場として提供し普及を図ると共に、共生社会の実現に寄与する事を目的とし、障がい者・高齢者・子供でチーム編成し、大会を実施したことにより、障がい者のスポーツとの観念を払拭し、大人・子供も十分楽しめるスポーツであることを実証し、NHKのニュースにも取り上げられるなどボッチャの認知度の向上に貢献したと考えている。

また、この大会を実施するにあたりボッチャ普及協議会を立ち上げ、掛川シニア交流研究会と連携することにより、障がい者・高齢者・子供をつなぐ連携組織として成立し、今後の普及活動に繋げることが出来た。すでに、地域団体からのボッチャ実施の支援要請が2件、ボッチャを購入したとの情報が3件、また東京では中学校でのボッチャクラブ立ち上げに関する情報に接することが出来ました。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業	・シニアを主対象の人材育成講座「掛川塾」	4/21～ 2/24 (11回)	たまり～な	143人	掛川塾生 143人	320
②市民活動を行う団体相互及び一般市民との交流・連携を促進する事業	・「ボッチャ普及大会in掛川」の実施	11/13	福祉活動館	延べ 25人	参加者 62人	177
③市民活動を行う団体への中間支援事業	・実績なし			人		
④その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	・実施なし					